

『東京スカイツリー®』に 厚膜形ふっ素樹脂塗料「VフロンHB」が採用



画像提供：東武鉄道株式会社・東武タワースカイツリー株式会社

2012年春、開業予定の『東京スカイツリー®』に当社の超耐久性塗料の厚膜形ふっ素樹脂塗料「VフロンHB」が採用されました。

使用される塗料は、長期的な防食性、耐久性と外観保持が求められるため、最も耐候性に優れた「ふっ素樹脂塗料」が検討され、より防食性や耐久性に優れた当社の「VフロンHB」が、揮発性有機化合物（VOC）対策等も踏まえた総合的な評価で採用されました。

採用された塗装システムは、本四連絡橋の他、特に腐食の厳しい海浜地区に数多くの実績がある橋梁塗装仕様「鋼道路橋塗装・防食便覧C-5塗装系」を基準として、更に耐久性の向上およびVOCの削減という要求事項を満たしたものです。塗装システムのポイントは、防食下地に有機ジンクリッチペイントを採用し防食性の高い塗膜を形成させ、大気中に放出される有機溶剤量の多いミストコート工程を省き、上塗塗料には、従来の中塗・上塗工程の塗膜厚みを1回で塗装でき保色耐久性に優れた厚膜形ふっ素樹脂塗料「VフロンHB」を適用したことです。従来5工程の塗装仕様を3工程とし、耐久性の向上を図ると共に環境負荷低減（VOC排出量削減）を実現したものです。

今回、当社が採用されたのは、「構造物の保護と美装」を基本として、これまでの「ふっ素樹脂塗料」に更に防食性、耐久性の向上を付加し、環境面にも配慮した商品開発の成果が認められたもので、当社の高い技術力が評価されたものといえます。



丸の内地域に 遮熱塗料「エコクール」を塗装

例年、1月2日、3日に大学生たちが白熱した戦いを繰り広げる東京箱根間往復大学駅伝競走、通称「箱根駅伝」。この箱根駅伝のスタート地点である丸の内の読売新聞社近くの路面に路面用遮熱塗料「エコクールペイブMMA」が塗装されました。

見た目も軽やかな、通常の路面色より少し明るいグレーで、評判も上々です。路面用遮熱塗料は塗っていない路面と塗っている路面を比較すると、約10℃ほど温度を下げることができます。これは、遮熱用の特殊な多面体顔料が、太陽光の中の熱に変わりやすい赤外線を多く反射させるという特徴を利用することにより、路面の温度を下げることができるのです。

遮熱塗料は屋根用として開発され、工場などの屋根や屋上にご使用いただいておりますが、最近は路面用も注目され、一般道やプールサイドなどへの採用も増えてきています。

また、この近くにある「丸の内パークビルディング」の屋上に、弱溶剤形ふっ素樹脂遮熱塗料「エコクールマイルドF」が採用されました。

屋根、壁、路面に塗装ができる遮熱塗料「エコクールシリーズ」。これからも多方面での採用が期待できます。



丸の内パークビルディング